～私たちが見たい未来を自分たちの声でつくる～

「軽井沢の未来と新庁舎」みんなのアンケート

私たちの軽井沢と庁舎を考える会

現在、軽井沢町では「町庁舎・中央公民館」の改築について基本設計が終わり次の段階に進んでいます。この大事業を前にして、皆様の「本当のニーズ」を町政に反映させるため、本アンケート調査へのご協力をお願いします。

※回答内容は統計的に処理し、個人が特定される形で公表されることはありません。
集計結果は軽井沢町役場および町議会へ届け、住民の声を生かすための提言とします。

Q1. あなたの軽井沢町との関わりについて【1 つを選択】

1. 定住住民（町内に住民票がある）
2. 別荘住民（町内に別荘を所有）
3. その他（町内への通勤・通学者など）

Q2. あなたの年齢について【1 つを選択】

1. 10 代・20 代　2. 30 代・40 代　3. 50 代～60 代　4. 70 代以上

Q3. 新しい庁舎で、あなたが【重要】だと思うことを選んでください。

【複数選択可】

1. 行政手続きのスムーズさ・窓口の利便性
2. 職員のヤル気につながる職場環境
3. 災害時の指令塔（防災拠点）や住民の避難場所
4. 温暖化対策（省エネ、太陽光発電）を施し環境に配慮した建物
5. 住民同士のサークル活動や新たな出会いを生む交流機能
6. 景観を重視した町が誇れる建築デザイン
7. 建設費に維持管理費も加えたトータルコストを抑えた建物

Q4. 新庁舎に「多世代や中高生の居場所・交流スペース」を設ける計画について、あなたはどう考えますか。

役所のスペースと交流スペースを時間で区切って使うことや、大事な個人情報を守ったりするセキュリティ設備は、全体の工事費用がかさむ要因の一つになっています。

【1 つを選択】

1. **【現行計画の通り（役場内への設置）】**：現案の通り、多世代が集う新しい交流拠点として新庁舎の建物内に整備する。
2. **【利便性・実効性を重視（別の場所への設置）】**：通学路や交通の要所である「駅周辺」などに設ける方が合理的で利用しやすい。
3. **【コスト重視（公民館を改修）】**：現中央公民館を交流センターにリノベーションする。別棟にすることで、役場も業務に集中できる。
4. **【必要なし（行政機能に特化）】**：役場は行政手続きや防災拠点としての機能に特化すべきであり、過剰な交流機能は不要。
5. **わからない**

Q5. 庁舎整備の予算規模についてあなたの考えに近いものを選んでください。

【1 つを選択】

1. **【現行計画の枠組みを維持】**：ここまで進んでいる以上、現在の計画案（124 億円）をベースとし、このまま進める。
   ※総事業費は、いくらまでの増額なら認められるのかお答えください。
   【該当を選択】　○150 億円まで　○135 億円まで　○発表の 124 億円以下
2. **【規模縮小し総額を確定する】**：公民館を改修して使い続けるなど、改築規模をコンパクトに抑え、総事業費を減らす。さらに創エネ設備やアスベスト除去費などすべて含めた「最終的な総事業費」も現段階で確定させる。
3. **わからない**

Q6. 軽井沢町の予算（税金）の使い途・優先順位について、あなたが【重要】だと思うことを選んでください。

既存の公共施設やインフラの維持更新には今後 30〜40 年間で約 839 億〜1071 億円が必要と試算されており、限られた財源の優先順位が議論となっています。あなたは町の予算をどの分野に優先して充てるべきだと考えますか。

【複数選択可】

1. **新庁舎・交流センターの建設**：基本計画案の通り、防災拠点や多世代が集う新しい交流拠点として予算を優先する。
2. **道路・インフラ整備**：老朽化した公共インフラ（道路や水道など）の整備に予算を優先する。
3. **公共交通・移動手段の確保**：高齢者のための移動手段の確保や夏の渋滞緩和、通勤通学の不便解消に備え、無料バスの運行などに予算を優先する。

4. **医療・福祉・地域活動の充実**：子育て支援、高齢者の見守り、温浴施設の増設、地域自主活動（公民館等）への補助などに予算を優先する。
5. **教育環境の整備**：町立小中学校における施設・設備の充実と、教育の質向上に向けた予算を優先する。
6. **居住支援・住環境の改善**：地価高騰で町内に住みにくい若い世代や支援を必要とする人のために、町営住宅の改修・増設に予算を優先する。
7. **行政サービスのデジタル化**：役所に出かけなくとも、どこからでも行政手続きができるオンライン窓口の拡充に予算を優先する。
8. **樹木の適切な管理**：樹木の高木化による倒木リスクおよび人身災害を回避すべく、維持管理（剪定等）の補助金に予算を優先する。
9. **獣害の予防**：クマ・サルの出没多発に伴い、人的被害ゼロを目指した予防策に予算を優先する。
10. **環境・防災対策**：創エネや省エネ設備、防災対策などへの補助金・助成金に予算を優先する。
11. **その他（具体的に、いくつでも）**：

Q7. あなたは、これまでの町役場の計画の進め方や情報公開について、どのように感じていますか。【1 つを選択】

1. 十分に情報公開や対話が行われており納得している。
2. 一定の手続きは踏まれており、問題はない。
3. 住民の声が十分に反映されているかには疑問がある。
4. 説明や情報公開が不足しており、納得していない。
5. わからない

■ 庁舎整備やこれからの軽井沢町の公共施設・教育・福祉のあり方などについて、ご自由にご意見をお書きください。

【 自由記述欄 】

アンケートへのご協力大変ありがとうございました。
皆様からいただいた貴重なご意見を町役場にお届けし、今後の町政に生かしていただくよう、当会関係者一同、精一杯努めてまいります。

2026 年 7 月

私たちの軽井沢と庁舎を考える会
旧称：軽井沢の自然景観を守る会／庁舎見直しを検討する有志
代表：経塚 淳、船曳鴻紅
https://choshaminaoshi.org/
e-mail: choshaminaoshi@gmail.com

※当会の活動内容についてメールニュースを配信しています。ご希望の方はホームページの「Contact ご意見」に ML 配信希望とお書き入れください。